

がんばろう日本!

知的財産権活用企業事例集2011

＝知恵と知財でがんばる中小企業50の物語＝

- 知財功労賞受賞企業を中心に中小企業等50社の事例を掲載
- 全国57か所の知財総合支援窓口で配布
- 特許庁のホームページにも掲載

掲載企業の事例を一部紹介



平成23年12月

経済産業省・特許庁

節電が求められる中、電気不要の自動ドアの開発で注目 (株) 福島エコロジカル (福島県)

- ものづくりが好きな会社退職者4人が会社を設立。電気不要の自動ドアを開発。
- 特許の取得は福島県の知財相談窓口をフル活用。事業化に当たっては、補助金を活用。
- 外国にも特許出願し韓国で権利化。韓国企業に対してライセンスするとともに、今後自社ブランドでの販売を目的に製造委託を行いコストを削減。
- また、国内メーカーにもライセンスし、大手飲食店や首都圏の百貨店が採用を予定。

(株) 福島エコロジカル (福島県)
資本金：1,110万円
従業員：4名
事業内容：無電化自動ドアの製作・施工

【特許ライセンス】
○ライセンス先の独自のブランドで販売
○大手飲食店チェーン等で採用予定

国内
メーカー

採用
予定

大手飲食店
百貨店等

福島県
知的所有権
センター他

特許相談



特許
ライセンス

韓国
メーカー

【特許ライセンス】
○韓国での独占的な製造販売権を設定
○自社ブランドでの販売用に製造委託 (コスト削減)

【行政サービスをフル活用】
○特許出願手続、外国出願手続の相談等の結果、特許を取得
○特許ライセンスのアドバイスを依頼
○事業化に当たっては、国・県の補助金を活用

節電が求められる中で
注目を集める製品

農業生産法人が立体包装容器を開発し農業の枠組みを超えたビジネスを展開 (有)水戸菜園(茨城県)

- 新しい需要が見込める輸入されはじめた野菜を栽培。流通用に最適な立体包装容器を開発。
- 世界で通用するパッケージであると考えて外国にも特許出願。
- 国際展示会でキプロス農家が注目。自ら製造会社を設立して包装容器をキプロスに輸出。
- 国内の食品関連メーカーが注目を集め、複数の企業に特許ライセンスを実施。
- 風評被害がまだ収まらない中、立体包装容器の改良、包装機の開発による世界戦略を実施中。

(有)水戸菜園(茨城県)

資本金: 300万円

従業員: 10名

事業内容: ベビーリーフ等の生産・販売

会社設立

包装容器
製造
メーカー

パッケージ
の販売

【包装容器の製造販売】

- 国際特許を取得し、キプロス農家、台湾業者向けに輸出、及び国内販売

- キプロス農家
- 台湾コンビニ
- 国内メーカー

特許ライセンス

食品関連
メーカー

【新しい需要の野菜を栽培】

- 水戸市郊外に2hの農地を借りて、ベビーリーフ等を栽培
- ベビーリーフの流通に最適な立体包装容器を開発。つぶれにくく、新鮮さが持続。さらに開封するとお皿になる優れもの

特許の取得で
農業の枠組みを超えた
ビジネスを展開

【特許ライセンス】

- 複数のメーカーに特許技術をライセンス

特許を重視した開発と共同研究による事業展開 (株) アミノアップ化学 (北海道)

- 特許訴訟の被告を経験し、他社特許を含む特許調査の重要性を再認識し徹底的に行う。
- 海外市場を視野に入れた知財戦略を構築。自社で製造することで市場を独占。
- 国内外の百大学等と共同研究。病院関係者が納得する科学的根拠を明確にして機能性食品を販売。最近では、一般食品添加素材の分野にも進出。

(株) アミノアップ化学 (札幌市)
設立: 1984年
資本金: 3億6,000万円
従業員: 56名
事業内容: 天然物由来の生理活性物質の製造販売

【機能性食品】



【輸出国を中心に特許を取得】

製品はすべて自社製造し、市場を独占

競合メーカー

特許訴訟

販売

医療機関等

【2年にわたる侵害訴訟】

侵害訴訟に勝訴。この経験を踏まえ、特許調査を更に強化・徹底

【科学的な根拠の明確化】

基礎研究、臨床試験により、膨大な量の試験データを取得

共同研究

国内外の
大学等
100

【信頼に裏打ちされた商品の販売】

客観的に評価された安全性、安心感をアピール



最近では、サプリドーナツの素材としても提供開始

1社依存の下請から脱却するため独自商品を開発 (株) ケーイーコーポレーション (静岡県)

- 1社依存の下請企業から脱却するため、これまで培ってきた冷却技術をベースに独自商品を開発し、食品業界をターゲットに販売開始。独自商品開発部門は新工場設立までに成長。
- その後、専門的な技術や経験を生かして、他の分野に商品展開するイノベーションに挑戦。
- 自社単独で解決できない商品開発は、積極的に共同開発によって商品化を実現。

(株) ケーイーコーポレーション (静岡県)
資本金：9,000万円
従業員：95名
事業内容：各種冷却システム、環境改善機器装置、
熱交換器・圧力容器、自動車関連整備
機器の設計及び製造

【積極的な共同開発】
○ 連携をキーワードに、お互いの強みを生かした積極的な共同開発により次々と商品化を実現

アイスウォーター
チラーシステム

ジェットマイクロ
バブルリバー

1社依存の
下請企業

独自商品
の開発

新商品開発の
イノベーション

【独自商品の開発】

○ 下請だけでなく社内にプロジェクトチームを立ち上げて、「0℃前後の水」を技術テーマに独自の冷却システムを開発。
○ 豆腐、漬物業界からコンビニのベンダー、セントラルキッチンなどターゲットに販売開始。

独自商品開発
の成果は特許で
保護

【イノベーション】

○ これまで培ってきた技術や経験を生かして、他の分野に用途展開するイノベーションに挑戦。
○ 食品、環境及び農業分野をテーマに新商品開発



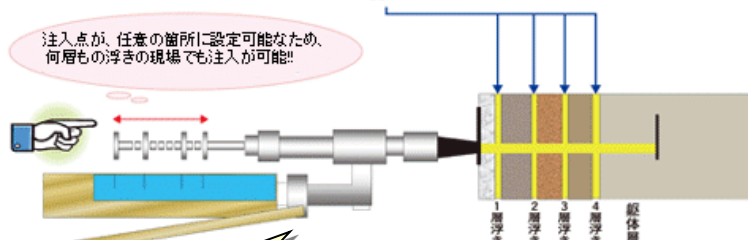
外壁補修の特許工法を全国展開するため新たなビジネスモデルを構築 FSテクニカル（株）（東京都）

- 特許を経営の柱に位置づけて、ビルの外壁補修の工法、部品を独自開発し特許で保護。
- 外壁補修の工法を全国展開するため、認定を受けた施工業者を組織化して工業会を設立。
- 認定企業に特許技術である特殊な工具をリースするなどのビジネスモデルを構築。

FSテクニカル（株）（東京都葛飾区）
資本金：3,000万円
従業員：16名
事業内容：外壁落下防止用機材の開発、
リース及び販売

0.1mmの空隙から何層でも樹脂注入が可能です

注入点が、任意の箇所を設定可能なため、
何層もの浮きの現場でも注入が可能!!



【工具類、部品は独自開発】

外壁改修に使用する
工具類、部品等は独自に開発
様々な観点から特許
を出願・権利取得

【FSテクニカル】

外壁の補修工法

【認定制度の導入】

工法の理論と技術を習得した
職人だけが施工できる。
(誇り高き職人の育成と施工
時の品質確保を目的)

【全国展開】

全国の施工業者を組
織化。FST工業会
を設立（103社）

特許技術をリース等
(新たなビジネスモデルを構築)

全国各地の
施工業者
(組織化)

【特許技術のライセンス】

自社開発した施工用の工具類
をリース。関連部材は販売。
(60件以上の特許を出願し、
ライセンス)

鉛フリーはんだの開発とグローバルな事業展開 (株) 日本スペリア社 (大阪府)

- 国内外のセットメーカーに安定的に継続して使用してもらうため、世界23か国地域で特許を取得
- 自社製品を全世界に普及させるため、自社製造拠点がある地域以外にもエリアごとに製造拠点を置き、生産供給の現地化を促進（欧米、中国、ブラジル等の海外メーカーに特許技術をライセンス）。
- 特許ビジネスで得た利益をR&Dに再投資し、業界最大級の研究施設を建設。

鉛フリー
はんだ
の開発

世界23か国地域
で特許を取得

海外メーカー
にライセンス

利益は
R&Dに
再投資

【安価で優れたはんだ合金の開発】
初期の鉛フリーはんだは高価な銀を使用することが一般的

【国内外で特許取得】
当時の業界は特許の意識が薄かった。
特許があれば、世界中で安心して使用してもらえる

【自社製品を世界中に一気に広める戦略】
自社で製造するとともに世界のエリアごとの海外メーカーに特許技術をライセンス（地産地消）

【売上が大幅増加】
利益を研究開発に再投資。業界最大級の研究施設を建設し、新たな開発と特許の取得へ

(株) 日本スペリア社 (大阪府)
設立：1966年
資本金：9,000万円
従業員：101名
事業内容：金属接合材料の製造・成形加工及び販売



産地のブランド価値形成に向けて様々な取組みを展開 とこなめ焼協同組合（愛知県）

- 地域団体商標の取得を機会に、行政機関及び関係団体で協議会を組織して、地域一丸となった常滑焼ブランドの有効活用に取り組む。
- 常滑焼の定義を明確化して、それ以外の商品には商標を名乗らせない。
- 海外市場販路開拓のため、中国等での商標の取得に取り組む。また、中国の冒認出願に対応。

【ブランド価値育成】

- 行政機関及び関係団体で常滑焼ブランド連絡協議会を設置
- 常滑焼の定義を明確化。輸入品には名乗らせない

【販路開拓】

中国市場の販路開拓のため、展示会に出展及び販売活動

【新たな挑戦】

フローライフを提案。温泉施設等に陶製浴槽を納入



新たなブランド構築

海外市場への販路開拓

中国等

【商標】

- 中国等でも商標出願
- 中国の冒認出願を無効にするための活動を展開